

神戸市地域商業活性化支援事業補助金 交付申請書

令和7年3月1日

神戸市長宛

住所	〒651-0087 神戸市中央区御幸通6-1-12 三宮ビル東館4階		
連絡先	(078) - 000 - 0000		
団体名	こうべ商店街振興組合		
代表者役職名	代表理事	代表者氏名	神戸 みなど

(振込先口座)

金融機関名	こうべ	銀行・金庫	三宮	支店
預金種目	1. 普通	2. 当座	その他 ()	
口座番号	0000000			
口座名義	コウベショウテンガイシンコウクミアイ			

・口座名義はカナで記入
・通帳（コピー）と齟齬がないか確認

※口座名義は、申請団体等と同一の名義であること。

口座名義が異なる口座への振込を希望する場合は、受領委任状（様式第23号）を提出すること。

神戸市地域商業活性化支援事業補助金の交付について、下記のとおり申請します。

記

チェック☑を必ずつける

申請する事業区分 (いずれかに☑)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般型 <input type="checkbox"/> 販路拡大型 () 年目
目的及び内容	別紙「事業概要書」のとおり
事業年度	令和7年度（令和7年4月1日～令和8年3月31日）
補助金の額	530,000 円

月日は変更しなくて構いません

様式第3号 収支予算書（総括）
「1.収入」の「神戸市補助額」を記載

※提出物にチェック（☐→☑）をすること。

- 添付書類
- 事業概要書
 - 収支予算書【総括】
 - 事業ごとの収支予算書【支出】
 - 経費の内訳が分かる見積書（コピー）
※1件あたりの金額が100万円（税込）以上となる見込みがあるもの
 - 定款又は会則等
 - 構成員名簿
 - 振込先が確認できる通帳（コピー）

チェック☑を必ずつける

いつ時点の構成員数がわかるよう
年月日を記載

事業概要書

チェック☑を必ずつける

団体名	こうべ商店街振興組合	構成員数 (R7年2月28日時点)	30名
担当者 氏名・連絡先	氏名：神戸 うみ TEL：090-0000-0000 FAX：078-000-0000 E-mail：●●●@xxxmail.ne.jp	事業区分 (いずれかに☑)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般型 <input type="checkbox"/> 3年計画型 () 年目 <input type="checkbox"/> 販路拡大型 () 年目

本補助金の窓口対応（書類等の不備対応など）が可能な方の氏名及び日中連絡がつく連絡先を記載

課題・目的	内容	実施 予定日 ※曜日も記入	効果測定		
			方法	予定日	目標
▽課題 イベントの来場者数は多いが、日頃の集客に繋がっていない	<u>季節のにぎわいイベントの実施</u> ① 夜店祭り 各商店主による出店の他、婦人会や子供会が行うゲームコーナー、毎年恒例の浴衣コンテストや手持ち花火大会を行う。	① 7月26日 (土)	歩行者通行 量調査 市が指定する方法で実施	<u>事業実施前</u> 令和7年 5月18日(日)	朝、昼、夜の 3回測定し、 全ての時間帯で10%以上増加
▽目的 イベントに訪れる近隣住民（ファミリー層）から新規顧客を獲得する	② ハロウィン 仮装コンテストの他、ダンスイベントやマジシャンショーを開催する。 ③ クリスマス クリスマスリースの手作り体験、プロピアニストによるクリスマスソングコンサートを開催する。 全イベント前後に、スタンプを集めたら商品券となるスタンプラリーを実施する。	② 10月26日 (日) ③ 12月20日 (土)		<u>事業実施後</u> 令和8年 1月18日(日)	
▽課題 夏場はアーケードがあっても商店街内の気温が上昇する	<u>熱中症対策のクールスポットの設置</u> 商店街のアーケード内に数か所、クールスポットを設ける。アーケード内に休憩場所として椅子やベンチを設置し、そのそばにクールミストを設置する。	5月～10月末		最終支払予定日 (補助事業の完了予定日) 令和8年1月31日ごろ	
▽目的 来街者が快適に買い物できる空間とするため	・月日に加えて曜日を記載 ・効果測定日との整合性が取れているか要確認				

目標は必ず数値を記載

・複数の事業がある場合は
最初の事業実施前、
最後の事業実施後に
効果測定を実施
・測定日は、同じ曜日で設定

2. 前回からの工夫点、新しい取組等 ※前年度と同様の事業を行う場合は必ず記入すること

季節の各イベントは毎年開催することにより、地域住民からの認知は高まっている。しかし、集客力がイベント開催当日限りで、日頃の来街者数の増加に繋がりにくいことが課題である。徒歩や自転車でのイベント来場者が多いことから、近隣住民が主な層であると予想し、今年度はイベント当日前後の期間を含めたスタンプラリーなどを開催し、イベントの来場者が日頃の買い物の場として当商店街を選んでくれるような工夫を凝らしたい。また、全ての世代が夏場に快適に買い物できるようクールスポットを設ける。

必要に応じて、別途追加資料の提出をお願いする場合があります。

事業ごとの収支予算書【支出】

熱中症対策事業の場合

※ グレー箇所は、自動計算のため入力不要

事業名（熱中症対策【クールスポットの設置】）

（単位：円）

経費科目 （プルダウン選択）	内容 （自由記述）	総事業費	見積書			有無
			対象経費	対象外経費	消費税	
備品購入費(熱中症対策)	クールミスト(スタンドタイプ3台)	66,000	60,000	0	6,000	無
消耗品費	室外テーブル&椅子セット	22,000	20,000	0	2,000	無
		-				
		-				
		-				
		-				
		-				
		-				
		-				
		-				
		-				
		-				
		-				
		-				
		-				
		-				
		-				
		-				
計		88,000	80,000	-	8,000	

熱中症対のために備品を購入した場合
備品購入費（熱中症対策）を選択する

単価が2万円（税込）未満の物品購入は消耗品費を選択

・熱中症対策のための備品購入費は補助対象額に上限なし
・熱中症対策以外の補助事業のために備品を購入した場合、
50,000円／年までは補助対象経費として計上し、
50,000円／年を超える部分は対象外経費に計上する

・1件あたりの金額が100万円(税込)以上となる見込みのあるものは、見積書の提出が必要です(1者分)。
※空き店舗活用型の工事費（改装工事など）に限っては、1件あたりの金額が100万円(税込)以上となる見込みの場合は、3者以上の見積書の提出が必要です。

(参考)
1件あたりの金額が10万円(税込)以上の契約・発注で、市内の事業者(地元企業)に発注されていない場合は、実績報告書類の提出時に業者選定理由書を提出していただきます。